

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科昼夜間部		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	臨床心理学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時限	前期 6,7限他	教室名	401
担 当 教 員	東美苗子 藤本光輝	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
言語聴覚士にとって必要な臨床心理学の知識を整理・理解できる						
《成績評価の方法と基準》						
学期末試験で100%評価する						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
授業は資料を配布し、PCスライドで授業を行う。また適宜小テストを行い、参考図書も紹介する。 参考図書:言語聴覚士テキスト 第3版 (医歯薬出版)						
《授業外における学習方法》						
毎回の授業内容の復習						
《履修に当たっての留意点》						
言語聴覚士にとって必要なレベルの臨床心理学の知識をコンパクトに整理しましょう。画像や映像を用いて、堅苦しくない講義を心がけます。臨床心理学が自身の日常に遠いようでとても身近なものというを感じていただければ幸いです。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	人格理論(類型論)の基礎について説明できる	配布資料 PCスライド	事前学習として参考図書該当頁の通読	
		各コマにおける授業予定	人格理論(類型論)の基礎について学ぶ			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	人格理論(特性論)の基礎について説明できる	配布資料 PCスライド	事前学習として参考図書該当頁の通読	
		各コマにおける授業予定	人格理論(特性論)の基礎について学ぶ			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	発達各期における心理臨床的問題(情緒および行動の障害など)の基礎について説明できる	配布資料 PCスライド	事前学習として参考図書該当頁の通読	
		各コマにおける授業予定	発達各期における心理臨床的問題(情緒および行動の障害など)の基礎について学ぶ			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	発達各期における心理臨床的問題(不登校・摂食障害など)の基礎について説明できる	配布資料 PCスライド	事前学習として参考図書該当頁の通読	
		各コマにおける授業予定	発達各期における心理臨床的問題(不登校・摂食障害など)の基礎について学ぶ			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	異常心理(防衛機制など)の基礎について説明できる	配布資料 PCスライド	事前学習として参考図書該当頁の通読	
		各コマにおける授業予定	異常心理(防衛機制など)の基礎について学ぶ			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	異常心理(人格障害・不安障害など)の基礎について説明できる	配布資料 PCスライド	事前学習として参考図書該当頁の通読
		各コマにおける授業予定	異常心理(人格障害・不安障害など)の基礎について学ぶ		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	臨床心理学的査定(知能検査・発達検査など)の基礎について説明できる	配布資料 PCスライド	事前学習として参考図書該当頁の通読
		各コマにおける授業予定	臨床心理学的査定(知能検査・発達検査など)の基礎について学ぶ		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	臨床心理学的査定(人格検査など)の基礎について説明できる	配布資料 PCスライド	事前学習として参考図書該当頁の通読
		各コマにおける授業予定	臨床心理学的査定(人格検査など)の基礎について学ぶ		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	心理療法(クライアント中心療法など)の基礎について説明できる	配布資料 PCスライド	事前学習として参考図書該当頁の通読
		各コマにおける授業予定	心理療法(クライアント中心療法など)の基礎について学ぶ		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	心理療法(精神分析療法など)の基礎について説明できる	配布資料 PCスライド	事前学習として参考図書該当頁の通読
		各コマにおける授業予定	心理療法(精神分析療法など)の基礎について学ぶ		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	対人援助職と臨床心理学	教科書・プリント PC、プロジェクター、マイク	これまでの臨床心理学の概説の復習。配布資料や参考資料にて振り返り
		各コマにおける授業予定	①心理的援助②心理学的コミュニケーション 【キーワード】エンパワメント、傾聴		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	クライアント中心療法の基礎と実践	教科書・プリント PC、プロジェクター、マイク	これまでの臨床心理学の概説の復習。配布資料や参考資料にて振り返り
		各コマにおける授業予定	カウンセリングの基本的な姿勢とも言える、クライアント中心療法についての基礎と実践を学ぶ		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	力動的な精神療法の基礎と実践	教科書・プリント PC、プロジェクター、マイク	これまでの臨床心理学の概説の復習。配布資料や参考資料にて振り返り
		各コマにおける授業予定	①無意識の機能、②精神分析的な心理療法の基礎・実践 【キーワード】無意識、心理力動、精神分析		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	認知・行動論的アプローチについての基礎と実践	教科書・プリント PC、プロジェクター、マイク	これまでの臨床心理学の概説の復習。配布資料や参考資料にて振り返り
		各コマにおける授業予定	①心と行動の関係、②行動療法の基礎・技法、③認知行動療法の基礎・技法 【キーワード】学習理論、認知、認知のゆがみ、子どもの支援		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	集団・家族へのアプローチについての基礎と実践、総復習	教科書・プリント PC、プロジェクター、マイク	これまでの臨床心理学の概説の復習。配布資料や参考資料にて振り返り
		各コマにおける授業予定	家族や集団、地域に対するアプローチを学ぶ、これまでの復習 【キーワード】家族療法、集団療法、地域援助、コミュニティ心理学		